新潟県報道資料

新潟県

令和８年 11 月 19 日
福祉保健部感染症対策・薬務課

新潟県感染症情報（週報速報版）をお知らせします
（令和８年第 46 週：令和８年 11 月９日から令和８年 11 月 15 日まで）

※新潟県感染症情報は「**速報版**」であり、前週公表した数値と異なる場合があります。

●今週のトピック

◆インフルエンザの注意報を発令しています。（別紙１参照）
○県内では定点当たりの報告数が**19.24**と前週の15.71に比べて増加し、注意報基準（定点当たり10）を超えています。
○学校や児童福祉施設等での集団発生も引き続き見られるため、注意が必要です。
○発熱や咳などの症状がある場合は、外出を控えてください。
○やむを得ず外出される場合にはマスクを着用するとともに、手洗いの励行など基本的な感染対策の徹底をお願いします。
インフルエンザに注意しましょう - 新潟県ホームページ
https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kanyaku/1321390939638.html

令和８年度 今冬の急性呼吸器感染症（ARI）総合対策｜厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/stf/index2026.html

◆今年度のインフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの定期接種が始まっています。
○重症化予防の観点から、ワクチン接種は有効とされています。
○65歳以上の方及び60～64歳で一定の基礎疾患がある方を対象とした定期接種が実施されています。
○詳しくは、お住まいの市町村やお近くの医療機関にお問い合わせください。
新型コロナワクチンの定期接種について - 新潟県ホームページ
https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kanyaku/coronavaccine.html

●定点報告

全県に警報を発令している疾病：なし

●全数報告

1類感染症	届出なし				
2類感染症	結核	１件	佐渡保健所管内	患者	60 歳代男性
3類感染症	届出なし				
4類感染症	届出なし				
5類感染症	梅毒	２件	新潟市保健所管内	無症状病原体保有者	80 歳代女性
			長岡保健所管内	患者	40 歳代男性
	百日咳	１件	新潟市保健所管内	患者	50 歳代男性

次回は令和８年 11 月 26 日（木）発行予定です。

福祉保健部感染症対策・薬務課感染症対策班
電話 025-280-5200（内線 2594）

別紙１

インフルエンザに注意しましょう。
～手洗い、咳エチケット等予防に努めましょう～

新潟県福祉保健部感染症対策・薬務課

１　流行状況

○　令和８年第 46 週（11 月９日～11 月 15 日）のインフルエンザの定点当たりの報告数は 19.24 と前週の 15.71 に比べて増加し、注意報基準（定点当たり 10）を超えています。

○　参考　　流行期入りの目安　　定点当たり報告数　　1
　　注意報の基準　　定点当たり報告数　10
　　警報の基準　　定点当たり報告数　30（警報終息の基準　10 ）

○　直近のシーズンで初めて、全県で流行期入り、注意報、警報基準を超えた週
　流行期：2025(令和７)年第 43 週（10 月 20 日～10 月 26 日）：定点当たり 2.05
　注意報：2025(令和７)年第 45 週（11 月３日～11 月９日）　：定点当たり 11.20
　警　報：2025(令和７)年第 47 週（11 月 17 日～11 月 23 日）：定点当たり 51.45

２　予防方法等

○　外出が必要な場合はマスクを着用し、人混みを避けてください。
○　具合が悪いときは外出を控え、イベント等への不参加を徹底しましょう。
○　発熱や咳などの症状がある方は、登校／出勤はしないようにしましょう。
○　外出からの帰宅後は手洗いを徹底してください。
○　バランスのとれた食事と十分な睡眠で基礎体力をつけてください。
○　室内では、適度な湿度（５０～６０％）を保ってください
○　基礎疾患（慢性肺疾患、免疫不全状態、慢性心疾患、糖尿病、腎臓病等）のある方や妊婦は重症化する例もありますので、予防には特に注意してください。
○　り患したと思われる場合は、早めに医療機関を受診してください。

３　学校保健安全法における扱い

○　第二種感染症として定められており、発症から５日を経過し、かつ解熱した後２日（幼児は３日）を経過するまで出席停止となります。ただし、病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときには、この限りではありません。